

サーキュラーシティの実現に向け、市民や事業者と市が一体で取り組む
実証実験プロジェクトを公募しました。現在、6つのプロジェクトが進行中です。



アップサイクル ウエディングドレス

廃棄カーテン生地を再利用



みかんの枝から 繊維アップサイクル

みかんの剪定枝などの
未利用資源を活用



お昼寝ふとん 循環プロジェクト

幼稚園・保育園の
お昼寝ふとんを回収



まちなかモビリティ

人・環境・社会にやさしい
地域移動インフラの開発



CO₂ でつくる つながるプロジェクト

ハウスみかんの育成に
CO₂ を活用



廃棄物を燃料化する グリーン発電

一般可燃ゴミを
発電のエネルギーに

「まちなかモビリティ」の実証実験が始まります

ID 0302434

環境にやさしい電動モビリティをみんなでシェア。3時間まで無料でレンタルできます。

と き 2月1日(日)～29日(日) (毎週月および各休館日を除く)

予約受付：午前9時～午後4時30分

車両貸出：午前9時15分～午後5時

ところ・内容

ナビテラス：電動トゥクトゥク2台、電動アシスト3輪自転車2台
蒲郡公民館、府相公民館、図書館：電動トゥクトゥク2台

対 象 18～74歳の方

※電動トゥクトゥクは普通自動車免許が必要です

※電動アシスト3輪自転車は保護者同伴であれば未成年も可
(身長150cm以上に限る)

その他

・事前の利用者登録が必要です ※ナビテラスで受付中
・利用後のアンケートに答えると、抽選で特典が当たります



電動トゥクトゥク
運転免許 有



3人乗り

電動アシスト3輪自転車
運転免許 不要



1人乗り



動画でみる
サーキュラー
シティ蒲郡

シンポジウムや実
証実験などの動画
は市公式 YouTube
でチェック！



私たちができること

循環型の社会にするためには、限りある資源を効率・有効的に使用することが重要です。例えば、まだ食べられる食べ物が捨てられてしまう「食品ロス」。世界には食糧が不足している地域がある一方で、日本での年間廃棄量は約52.2万トン。毎日1人当たりお茶碗1杯分の食べ物が捨てられています。その上、捨てられたものを処分する時には、二酸化炭素が排出されています。また、私たちの生活の中には商品の包装などプラスチック製品が多く使用されています。プラスチック製品はリサイクルによって新たな製品に再利用することができ、海に流れて海の生き物に悪い影響を与えてしまうこともあります。

サーキュラーエコノミーを知る、3Rを心がける、環境に配慮した製品を選ぶなど、個人でもできることはあります。未来のため、「今しか、ここでしか、私たちにしかできないこと」を考え、取り組んでみましょう。